

独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター

病院長名 長谷川 好規

所在地 〒460-0001
愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1

交通案内 名古屋市地下鉄名城線「名古屋城」下車徒歩1分
(令和5年1月4日から駅名が「市役所」から「名古屋城」に変わりました)

★ 病院の特徴

当院は開設以来140余年の歴史を有し、前身は国立名古屋病院として国民のための医療を提供しつづけております。年間救急搬送台数9000台を超える第3次救急指定病院、都会型総合病院です。

また、当院は、わが国では数少ない臨床研究中核病院に選定されています。病床数は656床です。近隣は名城公園・名古屋城があり、街の中心に位置するにも関わらず喧騒からは離れた恵まれた環境にあります。

★ 研修の特徴

当院の研修の特徴は、豊富な救急症例と勉強会、そして診療科ごと熱心な指導にあると考えます。さらに当院には初期・後期研修のサポートをする部門として「卒後教育研修センター」が存在し、研修生活が充実したものになるよう様々な役割(教育・研修フィードバックや進路面談・研修医採用活動等)を果たしています。

当院での研修において私たちが望んでいることは、技術・知識のほかに、この時期にこそ「医師としての態度と考え方」を身につけてほしいということです。当院は、それらを育む病院の文化・環境・風土作りとスタッフの育成に力を入れております。ぜひ一度、その文化を感じに見学にお越しください。Webによる個別診療科説明会も随時行っています。詳細は当院HPをご覧ください。



★ 専門研修／後期研修

当院では、新専門医制度に準拠した研修を4つの基本領域診療科(内科・外科・眼科・救急科)で基幹施設として行っています。またその他ほとんどの領域は他施設の基幹プログラムへ連携しています。専門研修プログラムに則らずに後期研修を行うレジデントも受け入れ、個々のニーズに対応可能な研修体制が整っています。



◀初期研修について



◀後期研修について



メッセージ

指導医 (卒後教育研修センター長 近藤 貴士郎)

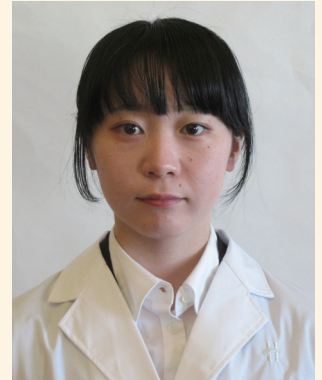
充実した設備を背景に先進的な手術・治療を行う診療科も多く、医師としての長期的なキャリアを考える上でもお薦めできます。また大都市中心部に立地し学会や研究会など情報アクセスにも恵まれた研修環境です。この設備と環境を最大限に生かすためにもここで研修し病院とともに成長して頂ける皆さんの力がぜひとも必要だと感じています。有意義な研修をしたいというやる気ある医学生の皆さんの応募を心待ちにしています。



研修医 (1年次研修医 麻沼 優紀)

今研修先を選ばれている学生のみなさんは、研修では自分の目指す医師像を見据えながら充実した生活を送りたい、という思いを少なからずお持ちなのではないでしょうか？ 当院はそのような研修ができる体制があると感じています。

当院には計37の標榜診療科があり、自らの志望に応じてローテ科を自由に選択できますし、指導熱心な先生方が多く、どの分野についても深く学ぶことができるとでしょう。また研修医同士の雰囲気も良く、お互い高め合いながら楽しく和やかな研修生活を過ごせることと思います。当院に興味を持たれたら一度見学にお越しいただけると嬉しいです。みなさんにお会いできる日を心待ちにしております。



募集要項

採用実績	2022年度 14人 ・ 2023年度 14人
給与／月額	1年次 316,000円 ・ 2年次 334,100円 (※手当含まず)
当直回数／月	5～6回平均 (交代制勤務で翌日は休み)
当直料／回	—
応募連絡先	担当者 給与係長 羽山
	電話番号 052-951-1111
	Eメール hayama.kenji.ew@mail.hosp.go.jp